



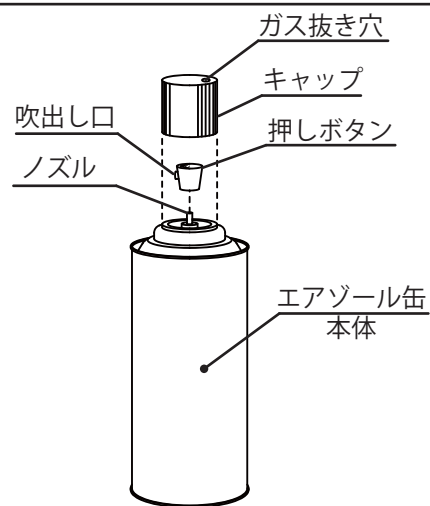
# 取扱説明書 EMI Shielding Technology プラスコート株式会社

PCS-G2028A-1

## 仕様

品名	合成樹脂塗料（導電性 銀・銅 含有）
名称	ポリカーム 導電性エアゾールスプレー
品番	PCS-G2028
内容量	300mL
重量	約 320g

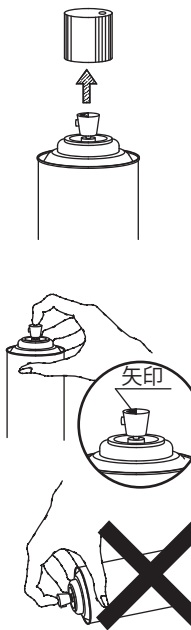
## 各部の名称



※図は一部を省略化しています。

## ご使用方法

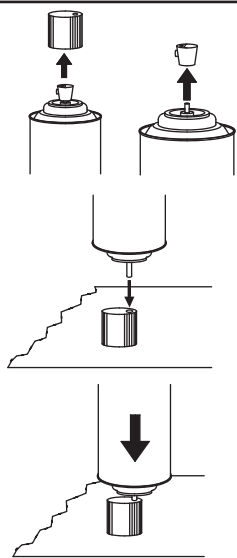
- エアゾール缶本体の底面を上にして、上下に激しく振って下さい。（主成分が沈殿しています）
  - カラカラと攪拌玉の音がし始めてから、さらに 30 回以上振り続けてください。
  - キャップを上につけ、本体から取り外してください。※キャップは最後まで捨てないでください。
  - 吹出し口を被塗装物へ向けて、押しボタンを下方向に押し、塗料がスプレーされます。
- 注）缶を横や逆さに向けてスプレーしないで下さい。最後まで使用出来なくなることがあります。**
- 被塗装面と吹出し口の距離を 10cm から 20cm に維持し、ゆっくりと左右に往復させながら均一に塗布してください。注）一度に厚塗りしないでください。塗膜や基材にクラックが生じる恐れがあります。
  - スプレーを止めたい時は、押しボタンを離すと止ります。



- 塗布後は本体の底面を上にしたまま 2 秒ほど押しボタンを押して空吹きしてください。
- 布などで吹出し口に付着した塗料を拭き取ってください。
- キャップをして適所で保管してください。



## 廃棄の手順



- 必ず塗料を使い切ってから廃棄手順を行ってください。
  - キャップを外し、押しボタンをノズルから引き抜いてください。
  - キャップ天面のガス抜き穴にノズルを挿入してください。
  - 「シュー」という噴射音が消えるまで本体を押し続けてください。
- ※この際、周囲に塗料の残りが飛び散る恐れがありますので、新聞紙や布を敷いて作業してください。
- ガス抜き作業後、本体・押しボタン・キャップなどをそれぞれ各自自治体の法令に従って処理してください。

## 性能

表面抵抗値：1Ω/□以下（50μm厚） ※保証値ではありません  
 乾燥時間：指触乾燥 25℃×10分程度 硬化乾燥 25℃×12時間  
 色相：灰茶色  
 塗布面積：40μm厚 約 0.5～1.0㎡/1本  
 被塗物：プラスチック、ガラス、金属など（詳細は技術資料参照）  
 (PET:○、ABS:○、6ナイロン:○、PBT:○、PPS:○、ガラス:○、PP:X、PE:X)  
 （一部素材で密着不良やクラックなどが生じる事があるので、事前試塗装してください）

## 使用上のご注意

- エアゾール缶をよく振って音がしてから 2～3 分間、缶を逆さまに持って円を描くように激しく振ってください。
- 使用後は、缶を逆さまにして 2 秒くらい空吹きし、噴射口をよく拭いてからフタをしてください。
- 一度に厚塗りすると塗膜のひび割れの原因になりますので、1～2 分のインターバルを取って 4～8 回塗り重ねてください。
- 火気の付近または火気を使用している家庭内で使用しないでください。
- 有機溶剤が含まれていますので、長時間の使用はしないでください。また、換気の十分な場所でご使用ください。
- ポリカーボネート、ポリスチレン等は溶剤に敏感ですので、本塗装前に試し吹きをしてご使用ください。

## 販売元情報

販売元：プラスコート株式会社  
 〒613-0024 京都府久世郡久御山町森川端 91-1  
 お問合せ先：プラスコート株式会社  
 電話：075-632-1568(代) F A X：075-631-4703  
 ホームページ：http://plascoat.co.jp/

PCS-G2028B-1

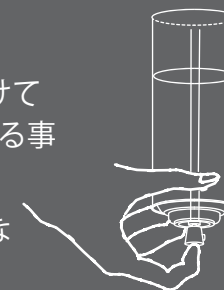


# EMI Shielding Technology プラスコート株式会社

# 注意書き

## 詰まり防止の為に必ず行なって下さい。

- 使った後は缶を逆さにして、無色のガスが出るまで（約 2 秒間）ボタンを押し続けて下さい。（注）缶内の塗料吸い上げノズルに残った塗料が固まり、噴射出来なくなる事がある為、必ずこの作業を使用後毎回行なって下さい。
- また、長期間使用しないと缶や吸い上げノズル内で塗料が硬化し、噴射出来なくなる可能性がある為、約 3 ヶ月以内に使い切ることをお勧めします。



## 火気と高温に注意

高圧ガスを使用した可燃性製品であり危険なため、下記の注意を守ること。

- ① 炎や火気の近くで使用しないこと。
- ② 火気を使用している室内で大量に使用しないこと。
- ③ 高温にすると破裂の危険があるため、直射日光の当たる所や火気等の近くなると温度が 40℃以上になる所に置かないこと。
- ④ 火の中に入れてはいけないこと。
- ⑤ 使い切った捨てること。

高圧ガス：DME

## 危険



【危険有害物性情報】・極めて引火性の高いエアゾール・引火性の高い液体及び蒸気・飲み込むと有害のおそれ（経口）・吸入すると有害（蒸気）・皮膚に接触すると有害のおそれ（経皮）・皮膚刺激・アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ・強い眼刺激・生殖能又は胎児への悪影響のおそれ・中枢神経系の障害・消化器の障害・腎臓の障害のおそれ・眠気及びめまいのおそれ・呼吸器系の障害・長期又は反復ばく露による中枢神経系、腎臓、肝臓、末梢神経系、呼吸器（吸入）の障害・飲み込み、気道に侵入すると生命に危険のおそれ・水生生物に有害

## 【注意書き】

- ・全ての安全注意を読み理解するまで使用しないこと。
- ・吸入・飲用不可。用途以外には使用しないこと。
- ・屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
- ・目、粘膜、皮膚などへかかからないように、また吸入しないように保護眼鏡、保護手袋、保護マスクなどの保護具を使用すること。
- ・使用後は手をよく洗うこと。
- ・この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと。
- ・子供の手の届くところや直射日光の当たる場所、着火源のある場所、高温、多湿の場所には保管しないこと。
- ・捨てるときは使い切ってから、火気のない戸外で噴射音が消えるまでボタンを押し、ガスを完全に抜いてから各自自治体の法令にしたがって廃棄すること。

## 火気厳禁

危険物第四類第 1 石油類 非水溶性 危険等級 II  
 有機溶剤中毒予防規則：第 2 種有機溶剤